実地視察大学の概要

〇課程認定を受けている学科等の概要

大学名		専修大	学	設置者名 学校法人専修大学				学
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の 種類・認定年度		免許状取得状況·就職状況 (平成21年度)			
学部	学科等	入学 定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数		午状 者数 個別	教員 就職者数
経済学部一部	経済学科	480人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(商業)	昭和29年度 平成 2年度 平成 2年度 昭和29年度	510人	10人	5人 8人 6人 0人	0人
	国際経済学科	200人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(商業)	平成 9年度 平成 9年度 平成 9年度 平成 9年度	220人	11人	8人 7人 10人 1人	0人
経済学部二部	経済学科	100人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(商業)	昭和29年度 平成 2年度 平成 2年度 昭和29年度	103人	5人	1人 0人 4人 0人	0人
法学部一部	法律学科	550人	高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和29年度 平成 2年度 平成 2年度		14人	7人 8人 12人	0人
	政治学科	150人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	平成18年度 平成18年度 平成18年度		8人	4人 5人 6人	1人
法学部二部	法律学科	150人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和29年度 平成 2年度 平成 2年度	146人	3人	2人 2人 3人	0人
経営学部	経営学科	530人	中一種免(社会) 高一種免(公民) 高一種免(情報) 高一種免(商業)	平成19年度 平成19年度 平成13年度 昭和38年度	590人	7人	0人 0人 3人 5人	1人
商学部一部	マーケティング。学科	440人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(情報) 高一種免(商業)	昭和40年度 平成 2年度 平成 2年度 平成14年度 昭和40年度	1	20人	5人 7人 9人 3人 10人	0人
	会計学科		高一種免(商業)	昭和44年度		3人	3人	1人
商学部二部	マーケティング・学科	100人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(商業)	昭和40年度 平成 2年度 平成 2年度 昭和40年度	95人	3人	1人 2人 1人 1人	1人
文学部	日本語学科日本文学文化学科	70人	高一種免(国語) 中一種免(国語) 高一種免(国語)	平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度				
	英語英米文学科	140人	高一種免(書道) 中一種免(英語) 高一種免(英語)	平成22年度 昭和42年度 昭和42年度	151 J	/ 21人	14人 21人	8人
	哲学科	70人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	平成22年度 平成22年度 平成22年度				

歴史学科	130人		平成22年度					
			平成22年度					
環境地理学科	50人		平成22年度					
		高一種免(地理歴史)	平成22年度					
		高一種免(公民)	平成22年度					
人文・ジャーナリズム学科	90人	中一種免(社会)	平成22年度					
		高一種免(地理歴史)	平成22年度					
		高一種免(公民)	平成22年度					
ネットワーク情報学科	230人	中一種免(数学)	平成14年度			1人		
		高一種免(数学)	平成14年度	222人	14人	2人	1人	
		高一種免(情報)	平成13年度			12人		
心理学科	70人	中一種免(社会)	平成22年度					
		高一種免(公民)	平成22年度					
社会学科	120人	中一種免(社会)	平成22年度					
		高一種免(地理歴史)	平成22年度					
		高一種免(公民)	平成22年度					
—————————————————————————————————————			合計	3 440 J	119 J	199 J	13人	
		<u> </u>		,		,		
専・	修大学(
学部・学科等の名称等				免許状取得状況·就職制 (平成21年度)			敞状況	
専攻等	入学 定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	取得	者数	教員	
					中粉		就職者数	
					天奴	间加加		
経済学専攻	30人	中専免(社会)	平成 2年度	22 J	0.1	0人	人0	
		高専免(公民)	昭和31年度	23人	0	0人	0,7	
法学専攻	25人	中専免(社会)	平成16年度	10.1	0.1	0人	人0	
		高専免(公民)	平成16年度	10人	0,7	0人	0,	
日本語日本文学専攻	10人	中専免(国語)	平成 2年度	10.1	4 1	4人	1人	
		高専免(国語)	昭和46年度	10人	4人	4人	1,7	
英語英米文学専攻	5人	中専免(英語)	平成 2年度	4 [4 [1人	4 1	
		高専免(英語)	昭和46年度	1	1	1人	1人	
哲学専攻	5人		平成 2年度	0.1	0.1	0人	0 1	
		高専免(公民)		2人	0人	0人	人0	
歴史学専攻	10人	中専免(社会)		0 !	a 1	1人		
歴史学専攻	10人	中専免(社会) 高専免(地理歴史)	平成 4年度	8人	1人	1人 1人	0人	
歴史学専攻 地理学専攻		高専免(地理歴史)	平成 4年度 平成 4年度			1人		
		高専免(地理歴史) 中専免(社会)	平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度		1人			
	5人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史)	平成 4年度 平成 4年度	1人	0人	1人 0人 0人	人0	
地理学専攻	5人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会)	平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度	1人		1人 0人 0人 0人	人0	
地理学専攻社会学専攻	5人 5人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(公民)	平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度 平成 4年度	1人	0人	1人 0人 0人 0人 0人	人0 人0	
地理学専攻 社会学専攻 心理学専攻	5人 5人 10人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(公民) 高専免(公民)	平4年4日 <td>1人 4人 13人</td> <td>0人 0人 0人</td> <td>1人 0人 0人 0人 0人</td> <td>人0 人0 人0</td>	1人 4人 13人	0人 0人 0人	1人 0人 0人 0人 0人	人0 人0 人0	
地理学専攻社会学専攻	5人 5人 10人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(公民) 高専免(公民) 高専免(公民) 高専免(情報)	平成4年度成成4年年度成成成成成成成成成成成成4年年度4年度度度度4年度度13年度4年度	1人	0人	1人 0人 0人 0人 0人 1人	人0 人0 人0	
地理学専攻 社会学専攻 心理学専攻 経営学専攻	5人 5人 10人 20人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(公民) 高専免(公民) 高専免(情報) 高専免(商業)	平4年4日 <td>1人 4人 13人 15人</td> <td>0人 0人 0人 1人</td> <td>1人 0人 0人 0人 0人 1人 0人</td> <td>0人 0人 0人</td>	1人 4人 13人 15人	0人 0人 0人 1人	1人 0人 0人 0人 0人 1人 0人	0人 0人 0人	
地理学専攻 社会学専攻 心理学専攻	5人 5人 10人 20人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(公民) 高専免(公民) 高専免(公民) 高専免(情報)	平平4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日4年4日<	1人 4人 13人	0人 0人 0人	1人 0人 0人 0人 0人 1人	0A 0A 0A 1A	
地理学専攻 社会学専攻 心理学専攻 経営学専攻 商学専攻	5人 5人 10人 20人	高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(地理歴史) 中専免(社会) 高専免(公民) 高専免(公民) 高専免(情報) 高専免(商業) 高専免(商業)	平平 平平 平平 昭昭 昭和50年度	1人 4人 13人 15人	0人 0人 0人 1人	1人 0人 0人 0人 0人 1人 0人	0人 0人 0人 1人	
	ネットワーク情報学科心理学科社会学科入学定員合計専専事事女事本英みみ <t< td=""><td>環境地理学科 50人</td><td> 高一種免(地理歴史) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 中一種免(社会) 高一種免(公民) 中一種免(公民) 中一種免(公民) 市種免(公民) 市事免(公民) 市事免(公民) 市事免(国語) 市事免(英語) 市事免(社会) 市事免(共会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市申免(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市利(社会) 市種(社会) 市益(社会) 市益</td><td> 高一種免(地理歴史) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(社会) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(地理歴史) 平成22年度 市種免(地理歴史) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(数学) 平成14年度 市種免(数学) 平成13年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 中市免(公民) 中市免(公民) 中市免(公民) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 平成16年度 市事免(公民) 中市免(国語) 中市免(国语) 中市企(社会) 中市</td><td> 高一種免(地理歴史) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(社会) 平成22年度 高一種免(社会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(地理歴史) 平成22年度 高一種免(数学) 平成14年度 高一種免(数学) 平成13年度 高一種免(対会) 平成22年度 高一種免(対会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成26年度 高事免(公民) 平成26年度 高専免(公民) 昭和31年度 公長 公長 公長 公長 公長 公長 公長 公</td><td> 高一種免(地理歴史) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 不成22年度 不成22年度 高一種免(社会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成24年度 高一種免(数学) 平成14年度 高一種免(数学) 平成13年度 14人 高一種免(数学) 平成13年度 12人 中一種免(社会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高 高 事免(公民) 平成22年度 元 和 第 1</td><td>高一種免(地理歴史) 平成22年度 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 平成22年度 高一種免(公民) イン・シャーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グラックを含まった。 中の種名(社会) 平成22年度 平成22年度 高一種免(公民) イルイン 中成14年度 第一種免(社会) イルイン 中成14年度 第一種免(社会) イルイン 中成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン のおすい のと許状取得状況・就に、で成21年度 のた許状取得状況・就に、で成21年度 第一種欠(公民) 会許状取得状況・就に、で成21年度 平成21年度) 会許状取得状況・就に、で成21年度 のた許状取得者数 実数 個別 会許状取得者数 実数 個別 会計状取得者数 実数 個別 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人</td></t<>	環境地理学科 50人	高一種免(地理歴史) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 中一種免(社会) 高一種免(公民) 中一種免(公民) 中一種免(公民) 市種免(公民) 市事免(公民) 市事免(公民) 市事免(国語) 市事免(英語) 市事免(社会) 市事免(共会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市事免(社会) 市申免(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市種(社会) 市利(社会) 市種(社会) 市益(社会) 市益	高一種免(地理歴史) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(社会) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(地理歴史) 平成22年度 市種免(地理歴史) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(数学) 平成14年度 市種免(数学) 平成13年度 市種免(公民) 平成22年度 市種免(公民) 中市免(公民) 中市免(公民) 中市免(公民) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 中市免(本会) 平成16年度 市事免(公民) 中市免(国語) 中市免(国语) 中市企(社会) 中市	高一種免(地理歴史) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(社会) 平成22年度 高一種免(社会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(地理歴史) 平成22年度 高一種免(数学) 平成14年度 高一種免(数学) 平成13年度 高一種免(対会) 平成22年度 高一種免(対会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成26年度 高事免(公民) 平成26年度 高専免(公民) 昭和31年度 公長 公長 公長 公長 公長 公長 公長 公	高一種免(地理歴史) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 不成22年度 不成22年度 高一種免(社会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高一種免(公民) 平成24年度 高一種免(数学) 平成14年度 高一種免(数学) 平成13年度 14人 高一種免(数学) 平成13年度 12人 中一種免(社会) 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 高 高 事免(公民) 平成22年度 元 和 第 1	高一種免(地理歴史) 平成22年度 平成22年度 高一種免(公民) 平成22年度 平成22年度 高一種免(公民) イン・シャーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グキーナリズ・グキーカリズ・グラックを含まった。 中の種名(社会) 平成22年度 平成22年度 高一種免(公民) イルイン 中成14年度 第一種免(社会) イルイン 中成14年度 第一種免(社会) イルイン 中成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン 中の成22年度 第一種免(公民) イルイン のおすい のと許状取得状況・就に、で成21年度 のた許状取得状況・就に、で成21年度 第一種欠(公民) 会許状取得状況・就に、で成21年度 平成21年度) 会許状取得状況・就に、で成21年度 のた許状取得者数 実数 個別 会許状取得者数 実数 個別 会計状取得者数 実数 個別 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 人の人 の人 の人 の人	

備考
・「免許状取得者数」欄の「実数」欄には各学科等の実人数を、「個別」欄には各学科等内の教職 課程ごとの人数である。

実地視察大学に対する講評

実地視察日:平成22年11月25日(木)

実地視察大学: 専修大学

実地視察委員:岸田正幸委員、高岡信也委員

■ 大学の教員養成に対する全般的な状況

<状況>

・一部7学部17学科、二部3学部3学科及び5研究科12専攻で、教員養成を行っている。

<講評>

教員養成に関する教育課程、教員組織等については、全般的に基準を満たしており 良好に実施されている。

■ 教員養成に対する理念、設置の趣旨等の状況

<状況>

「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」という人材養成の目的に基づく教員養成を 行っている。

<講評>

- ・教員養成に対する理念・構想は示されているが、それを明確化・具体化するため、 教職課程に対する全学的な組織、教育課程や教員組織がより一層充実したものとな るよう体制を整えること。
- ・単位を修得させるだけではなく、教員として教壇に立てる資質を身につけさせたか を大学の責任において判断してほしい。

■ 教育課程(教職に関する科目等)、教員組織、履修方法及びシラバスの状況

<講評>

- ・同一名称の科目については、教員によって大幅に内容が異なるのは望ましくないため、教員間で調整する等して同じ内容に近づけること。(必要事項を含み、基準を満たした上で特色を出すのは構わない。)
- 多数の授業科目について、各科目に含めることが必要な事項を含んでいないため、 再考の上、修正すること。
- ・評価方法について、出席のみを持ってプラスの評価をすることは望ましくないため 改めること。
- ・シラバスについて、学生に授業内容をきちんと周知することが出来るよう各回、詳細に記載すること。

■ 教育実習の取組状況

く状況>

・原則、自己確保で約9割が出身校で実習を行っている。

<講評>

・平成18年7月の中教審答申「今後の教員養成・免許制度の在り方について」を参照の上、大学の責任において実習校を確保し、大学の教員と実習校の教員が連携して指導に当たる機会を積極的に取り入れること。また、実習校により評価にばらつきが生じないよう留意すること。

■ 学校現場体験・学校ボランティア活動などの取組状況

< 状況>

- ・高大連携協定校による教科研修生の実施や、付属高等学校における授業見学に参加 している。
- 神奈川県教育委員会や川崎市と連携し、スクールライフサポーターや様々なボランティアに学生ボランティアを派遣している。

<講評>

・大学が積極的に推奨し、多くの学生が現場体験活動に参加していることは評価出来る。体験した活動を教職課程にどのようにフィードバックし活かしていくかを再考 の上、より充実したものにしてほしい。

■ 教職指導及びその指導体制の状況

<講評>

- ・基準を厳しく設けるのであれば、一度教職を志した学生のモチベーションを持続で きるよう、全学的なサポート体制をより充実させてほしい。
- ・教職科目の開設については、学科の専門科目の開設時間帯との編成を整理するなど 意欲ある学生の履修を困難にしている状況を改善すること。

■ 教員養成カリキュラム委員会などの全学的組織の状況

<状況>

教職課程協議会が教職全般に責任を持ち、学内外との連絡調整も行っている。

<講評>

- 事務と教員(特に教科専門の教員がどのように携わって行くか)の連携を密にし、 教職課程に対する全学的な組織をより充実したものにしてほしい。
- 施設・設備(図書等を含む。)の状況

- <講評> ・施設・設備は非常に充実している。
- ・図書について、最新の学習指導要領、教科書並びに教職関連雑誌等を充実させ、学 生が利用しやすいよう配置を工夫すること。